

令和8年1月9日

職員各位

健康増進課長

水痘（みずぼうそう）の予防接種について（周知依頼）

水痘（みずぼうそう）について、令和8年1月8日付けで「水痘警報」が発令されました。令和2年の警報から6年ぶりの発令となります。

水痘とは、いわゆる「みずぼうそう」のことで、水痘帯状疱疹ウイルスにより、主に発熱と発疹の症状が出ます。発疹は、紅斑（皮膚の表面が赤くなる）から始まり、水疱（水ぶくれ）、痂皮（かさぶた）化して治ります。

小児期の水痘（初感染）が治った後も、ウイルスは神経に潜伏し、加齢やストレス等で免疫力低下時に再活性化して帯状疱疹として発症する場合があります。

定期接種の対象者は無料でワクチン接種ができますので、ご自身のご家族、周りの方などが定期接種の対象になっていないかを確認し、母子手帳等で接種歴のご確認をお願いします。

なお、定期接種対象外の方も任意接種が可能なので、接種歴のない方はぜひ接種をご検討ください。

記

1. 定期接種対象者（水痘ワクチン）

生後12月から生後36月に至るまでの間の子ども

（1歳の誕生日の前日から3歳の誕生日の前日までの子ども）

※水痘ワクチンの1回の接種により重症の水痘をほぼ100%予防でき、2回の接種により軽症の水痘も含めてその発症を予防できると考えられています。

※那覇市の水痘ワクチン接種対象の1歳～3歳未満の接種率は、令和5年度83.27%、令和6年度79.34%と下がっています。

まだ接種していない方は早めの接種をご検討ください。

2. 那覇市の予防接種について（ホームページ）

<https://www.city.naha.okinawa.jp/nahahokenjyo/yobosyurui/index.html>

（予防接種のお問い合わせ先）

健康増進課 予防接種G

電話：098-853-7961 内 6904、6912